

守谷B地区まちづくりふれあい会 定 期 総 会

日時 令和8年5月16日（土）
14時から
場所 守谷市役所 大会議室

[定期総会次第]

写真撮影

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 議長及び議事録署名人の選出
- 4 議 事
 - (1) 報 告
 - 第1号報告 令和7年度活動実績について
 - 第2号報告 令和7年度収支決算について
 - (2) 議 案
 - 第1号議案 令和8年度活動計画（案）について
 - 第2号議案 令和8年度収支予算（案）について
 - 第3号議案 役員改選（案）について
- 5 議長退任
- 6 その他
 - (1) あいさつ運動について
 - (2) 守谷B地区まちづくりふれあい会の名簿について
 - (3) 今後の予定について
- 7 閉 会

令和7年度活動実績

令和7年度も、敬老会をはじめ様々なイベントを行い、各自治会・町内会との交流をはかりながら、守谷B地区の活性化に努めることができました。

1 親睦・交流事業

春と秋（5月・10月）に、地域住民の協力のもと「あいさつ運動」を行いました。

クリスマスシーズンからお正月シーズンに合わせ、守谷駅東口のロータリーにイルミネーションを設置しました。

各小中学校の不要になった体操服をリユースするため「ふれあいR eユース事業」を行い、回収し手直しを加えた物を、お渡し会にて多くの方にお渡しすることができました。

令和7年度も、夏・冬休みに小中学生に、高校生や大人の方がボランティアで宿題を教える事業を実施しました。工作ワークショップも開催しました。

3月に栄町公民館にて、ひなまつり工作などのひなまつりイベントを行い、多くの来場者がありました。

2 地区敬老行事

敬老会を守谷C地区まちづくり協議会と合同で、もりりん中央で開催しました。守谷市にゆかりのある出演者に会を盛り上げてもらいました。

3 防災・防犯事業

濱岡防災士に、「身近な自然災害リスクと防災対策」のテーマで防災講演会を行いました。また、平山防災士による「パッククッキング体験」を初めて開催いたしました。

守谷地区交番の鈴木所長に泥棒(車・自宅)、SNS、増加している犯罪等についての講演をしていただき、防犯意識を高めることができました。

4 情報発信事業

広報誌を3回発行・配布し、本会の活動及び地区内の情報発信を行いました。

5 守谷B地区まちづくりふれあい会運営・活動拠点整備事業

本会を運営するとともに活動に必要な消耗品の購入、保険の加入等を行いました。

令和7年度収支決算

収入（単位：円）

区分	予算額	収入決算額	決算内訳
市交付金	2,721,000	2,721,000	守谷市より
工作参加費		15,900	
ひなまつり参加費		10,000	
合計	2,721,000	2,746,900	

支出（単位：円）

区分	予算額	支出額	支出決算額	備 考
親睦・交流事業	1,105,000	358,095	332,195	Re ユース事業 14,557 円 宿題を教える・工作 81,529 円 （工作参加費 15,900 円 充当） 地域イベント助成金 180,000 円 イルミネーション 12,417 円 ふれあいひなまつりイベント 69,592 円 （ひなまつり参加費 10,000 円充当）
地区敬老行事	600,000	242,036	242,036	合同敬老会 242,036 円
防災・防犯事業	300,000	154,665	154,665	防災講演会 28,174 円 防犯ベスト 122,650 円 のぼり旗 3,841 円
情報発信事業	66,000	69,749	69,749	広報誌発行 3回 69,749 円 （敬老事業から流用）
運営・活動拠点整備事業	650,000	133,338	133,338	公民館借用 20,000 円 消耗品・お茶代 37,835 円 ボランティア保険等 64,816 円 燃料費 8,687 円 研修費 2,000 円
合計	2,721,000	957,883	931,983	

令和7年度「守谷B地区まちづくりふれあい会」監査報告

(令和8年4月18日現在)

令和7年度収支報告

収入（市交付金）	支出	残金		
2,721,000	931,983	1,789,017		
		残金	預金	1,648,350
		内訳	現金	140,667

残金 ¥1,789,017 円は、市に返還します。

上記のとおり報告いたします。

令和8年4月18日

守谷B地区まちづくりふれあい会 会長

東京 朝夫



会計

草間 朝夫



監査報告

令和7年度守谷B地区まちづくりふれあい会の収支決算及び業務について、諸帳簿及び証拠書類等を監査した結果、その処理及び業務内容は適正かつ正確であることを認めます。

令和8年 4月 25日

監事 金 谷 大 樹



監事 小 澤 道 子



監査報告書（限定付適正意見）

守谷B地区まちづくりふれあい会
会長 有原 勉 殿

2026 年 5 月 7 日

守谷B地区まちづくりふれあい会

監事 金谷 大樹

守谷B地区まちづくりふれあい会会則第 18 条に基づく監査を行うため、2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの会計年度の各活動に対する計算書、領収書等の証明書類について監査を行った。

記

1. 役員の責任

役員（守谷B地区まちづくりふれあい会会則第 6 条）の責任は、守谷市の定める基準に準拠して実績報告書を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない実績報告書を作成し適正に表示するために、役員が必要と判断した内部統制の整備及びその運用が含まれる。

2. 監事の責任

監事（守谷B地区まちづくりふれあい会会則第 7 条）の責任は、実施した監査に基づいて、独立の立場から実績報告書に対する意見を表明することにある。今回の監査は、守谷市の定める以下の基準にて監査を行ない、意見表明の基礎となる監査証拠を入手したと判断している。

- 1) 守谷市まちづくり協議会活動支援交付金交付要綱（守谷市告示第 16 号、平成 31 年 2 月 19 日）
- 2) まちづくり協議会活動支援交付金 活用の手引き（第 4 版、令和 5 年 9 月）

3. 限定付適正意見の根拠

活動区分「親睦・交流」の「宿題を一緒に終わらせよう・工作ワークショップ」、「ふれあいひな祭り」事業において、以下の点の支出と歳入に関しては、適正判断の根拠を十分に得ることが出来なかった。

1) 「宿題を一緒に終わらせよう・工作ワークショップ」事業でのパッケージ商品の原材料費の適用性

本事業では、既製品のランタンキットや、特注のレザー工作セットを手配し、参加者にそれを配布し、ワークショップ事業としている。これらを原材料費として見做す場合、高額なパッケージ商品も適用できることになるため、2 項の基準に明確に反していないものの、適用性には疑義がある。

なお、本事業ではいずれも参加者から「参加費」を徴収しており、仕入値と参加費の差分が、参加者 1 人あたり 350 円未満であることから、イベントの賞品として見做すこともできるため、実績報告書全体への影響はないと判断できる。

2) 「ふれあいひな祭り」事業での原材料費と報償費の適用性

本事業では、飴細工職人を招聘し、その制作過程を楽しみつつ、制作物を配布している。これを制作物として原材料費として見做しているが、制作物の特性から 2 項の基準より交付金の対象外となる食糧費と判断することもできるため、適用性には疑義がある。しかし、本事業でも参加者から「参加費」を徴収しており、仕入値と参加費の差分が、参加者 1 人あたり 350 円未満であることから、イベント賞品として見做すこともできるため、実績報告書全体への影響はないと判断できる。

また、本事業では飴細工職人の出張費を報償費として見做しており、その適用性に疑義があるものの、2 項の基準において明確な記載はないため、これらの支出や証拠書類に対し、修正の必要性について判断することは出来なかった。

4. 限定付適正意見

実績報告書が、3 項に記載した事項を除き、2 項の基準に準拠して守谷B地区まちづくりふれあい会の 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの会計実績として、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

以上

令和8年度 活動計画

1 親睦・交流事業

自治会・町内会の区域を越えて多世代が親睦・交流が図れる事業を実施する。また、各地域で開催するイベントを助成する。

〔活動例〕 あいさつ運動、R eユース事業（イベント出店等）、夏・春休みに子ども達に宿題を教える、工作ワークショップ、各町内会イベント助成、子ども達を対象とした新規のイベント 等

2 地区敬老行事

地区敬老行事を開催することで、高齢者を敬うとともに多世代交流を図る。

令和8年度も守谷C地区まちづくり協議会と合同で開催する。

〔活動予定〕 地区敬老行事 （11月29日（日）もりりん中央・ホール）

3 防災・防犯事業

防災・防犯の意識向上を図ることを目的として、講演会や研修会を開催する。また、災害に備え資機材等を整備する。

〔活動例〕 防災講演会・体験会（濱岡氏）、防犯教室（守谷交番）等、地球温暖化についての講座（生活環境課職員）

4 情報発信事業

本会の広報活動及び地区内の情報発信を行うことで、地域活動への参画、地域住民の関心を高める。

〔活動例〕 広報誌発行（年3回）

5 守谷B地区まちづくりふれあい会運営・活動拠点整備事業

本会を運営するとともに、活動に必要な備品等を整備する。

〔活動例〕 公民館借り上げ料、各種保険加入、事務機器整備、イルミネーション設置等

※各事業については、状況に応じて、中止や延期になることがあります。

第 2 号議案

令和 8 年度 収支予算

収入

(単位：円)

区分	収入予算額	備 考
市交付金	1, 470, 000	守谷市より (第 1 回申請)
合計	1, 470, 000	

支出

(単位：円)

区分	支出予算額	交付金 充当額	備考
親睦・交流事業	670, 000	670, 000	謝礼、消耗品購入、イベント助成等
地区敬老行事	300, 000	300, 000	
防災・防犯事業	200, 000	200, 000	謝礼、防災講演会費、資機材購入
情報発信事業	100, 000	100, 000	印刷製本費
守谷 B 地区まちづくりふれあい会運営・活動拠点整備事業	200, 000	200, 000	使用料、消耗品費、備品購入等
合計	1, 470, 000	1, 470, 000	

- ※ 令和 8 年度から、昨年度の実績に基づいて予算 (案) を作成しました。
 ※ 各事業における具体的な支出につきましては、構成員の皆様の意見を聞きながら、または役員会で協議をした上で決めてまいります。

守谷B地区まちづくりふれあい会 役員改選

役職	氏名	自治会/所属等
会 長	有原 勉	栄町町内会
副会長	草間 朝夫	清水町内会
副会長	高野 正勝	北園町内会
会 計	草間 朝夫	清水町内会
幹 事	小澤 道子	松並青葉東町内会
幹 事	欠員	
監 事	風岡 範昭	松並青葉西町内会
監 事	古屋 正博	レーベン守谷松並自治会